

# DPC.micro

compact programmable effects switcher



## 日本語ユーザーマニュアル



v1.00  
11/04/2019

### ファクトリー・リセット

AとCフットスイッチを押しながら電源を入れると、全てのプリセットや設定がリセットされます。

#### デフォルトのセッティング:

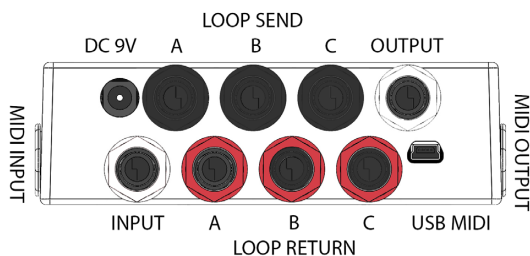
- MIDIチャンネル: 16
- MIDIチェーンID: 0
- ポップノイズ回避機能: オフ
- LED色: レッド/グリーン/ブルー
- LEDの明るさ: 4段階目

## はじめに

DPC.microは、3エフェクトループ（トゥルーバイパス）とMIDI機能を小さな筐体に収めた、世界最小クラスのループスイッチャーです。エフェクトループはループ別でのオン／オフの他、好みの組み合わせでのプリセット設定、MIDIによる操作も行えます。

## 入出力

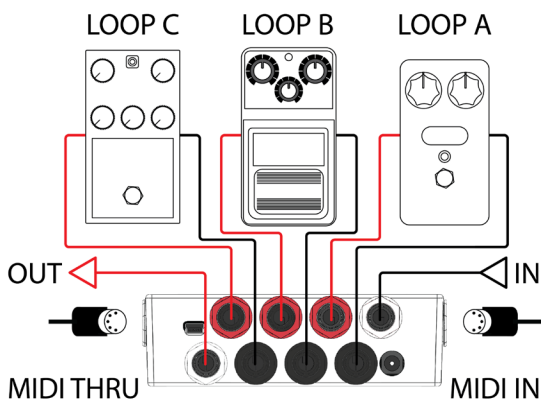
本体背面パネルに、入出力端子があります。



白い端子は入力と出力です。図のように、電源端子の近くにあるのが入力（INPUT）で、USBポートの近くにあるのが、出力（OUTPUT）です。  
楽器を入力（INPUT）に接続し、出力（OUTPUT）からアンプに接続してください。

黒い端子はループのセンド（SEND）で、赤い端子はリターン（RETURN）です。  
各ループの黒いセンド（SEND）端子→エフェクターの入力（INPUT）に接続し、  
エフェクターの出力（OUTPUT）→赤いリターン（RETURN）端子に接続します。

背面から見て左側のMIDI端子がIN、右側がOUT/THRUです。  
USB端子はUSB MIDIとして使用でき、ここに入力されたMIDI信号は5pin MIDI OUT/THRUにもフィードされます。

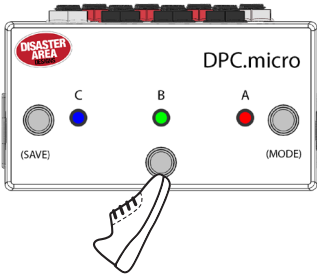


上図のように、各ループにエフェクターを接続したら、エフェクターは全てオンにしておいてください。  
どのループがオンになっているかは、A~CのLEDが表示します。

# ペダルのコントロール

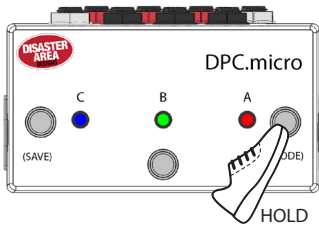
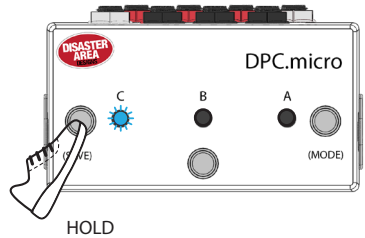
各ループのオン/オフを行う「ループモード」と、予め保存したプリセット（ループの組み合わせ）を呼び出す「プリセットモード」の2つがあります。操作は全てフットスイッチで行います。

## ループモード



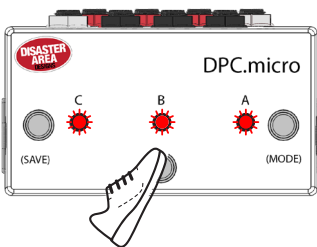
フットスイッチを押すと、各ループのオン/オフが切り替わります。  
オン/オフのステータスは、各LEDで表示されます。

現在の、ループのオン/オフ状態を保存したい場合、C (SAVE) スイッチを長押しします。  
現状の設定が、最後に呼び出したプリセットに上書きされます。



A (MODE)を長押しすると、「ループモード」と「プリセットモード」が切り替わります。

## プリセットモード



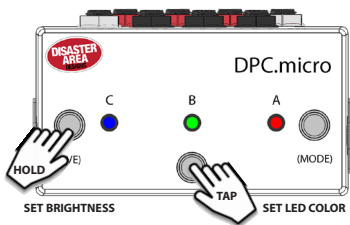
呼び出したいプリセットのフットスイッチ (A~C) を押すと全LEDが赤く点滅し、呼び出したプリセットのLEDが白く点灯します。

同じプリセットのフットスイッチを再度押すと、プリセット0 (バイパスまたはフェイバリット) を呼び出します。

MIDIコントローラーから操作する場合は、「ループモード」に設定しておくことをお勧めします。MIDIが「プリセットモード」と同様の働きをする傍ら、「ループモード」ではアクティブなループがLED表示されるためです。

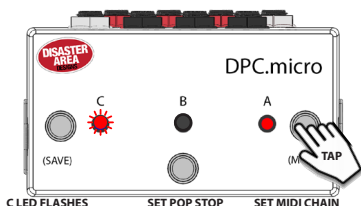
# 設定

DPC.microには「MIDI」と「ディスプレイ」の、2つの設定モードがあります。  
電源投入後、LEDが点滅を始めたら、各設定の応じたフットスイッチを押してください。



## Bスイッチを長押し： ディスプレイの設定

- ・ LOOPモードでの各LEDの色設定： 各フットスイッチを押す度にLEDの色が切り替わります。
- ・ LEDの明るさ設定： いずれかのフットスイッチを長押しする度に、明るさが切り替わります。



## Cスイッチを長押し： MIDIの設定

- ・ フットスイッチAを押す： **MIDIチェーンID設定**  
複数のDPC.microを同時に使用する場合は、各DPC.microのIDを設定します。(最大4台)  
RED = 0 GREEN = 1 BLUE = 2 ORANGE = 3
- ・ フットスイッチBを押す： **ポップノイズ回避機能の設定**  
LED消灯 = OFF RED = 低 GREEN = 中 BLUE = 高
- ・ MIDIチャンネルの設定： 接続した機器から、MIDI PC#を送信
- ・ 電源オフ（電源アダプターを抜く）で、設定が保存されます。

# MIDIでのコントロール

外部MIDIからDPC.microをコントロールする方法は3つあります。

### 1) ループの組み合わせを選択する (PC# 120~127)

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 120: アクティブなループ無し  | 124: ループCのみアクティブ    |
| 121: ループAのみアクティブ  | 125: ループAとCがアクティブ   |
| 122: ループBのみアクティブ  | 126: ループBとCがアクティブ   |
| 123: ループAとBがアクティブ | 127: ループAとBとCがアクティブ |

### 2) 好みの番号でプリセットを呼び出す (PC# 0~119)

各PC#に対して保存したプリセットがリコールされます。

1. MIDIコントローラーから、プリセット設定したいMIDI PC#を送る。
2. DPC.microをループモードにし、使用したいループをオンにする。
3. C(SAVE)フットスイッチを押し、設定を保存。
- 4.

### 3) MIDI CC#で操作する

MIDI CC# 50~52が、フットスイッチA~Cに対応しています。

- ・ Value 0~63：各ループをオフにする。
- ・ Value 64~127：各ループをオンにする。

複数のDPC.microを同時に使用する場合、MIDIチェーンIDを設定します。  
IDによって、下記リストのようにMIDI CC#が変更されます。

Chain ID	0 (RED)	1 (GRN)	2 (BLU)	3 (ORG)
Loop A CC#	50	53	56	59
Loop B CC#	51	54	57	60
Loop C CC#	52	55	58	61